

# 千葉県障害者スポーツ大会ソフトバレーボール競技 実施要領

## 1. 競技規則

公益財団法人全国障がい者スポーツ協会「全国障害者スポーツ競技規則」によるもののほか、この要領に定めるところによる。

## 2. チーム

- ① チーム構成は監督1名、コーチ1名、マネージャー1名及び選手12名以内で構成する。
- ② 監督及びコーチが選手を兼ねる場合は、必ず選手登録をすること。この場合の選手人数は選手を兼ねる監督及びコーチを含め12名以内とする。
- ③ 複数施設からの合同チームの参加も可とする。また、1施設が1部・2部のそれぞれにチームを参加させることができる。

## 3. 競技方法

- ① 試合は、ワンボールシステムで行う。試合球は日本ソフトバレーボール連盟公認球ソフトバレーボール球・糸巻きタイプ(モルテン製 S3V1500-W 円周78±1cm 重量210±10g)を使用する。
- ② ネットの高さは2m24cmとする。
- ③ 選手構成は男女混合とし、試合中は6名のうち少なくとも1名以上の女性選手が出場していなければならない。女性選手が出場不可能になった場合には、その時点でゲーム終了とし不戦敗とする。
- ④ 1部は全試合トーナメント方式とし、3位決定戦を実施する。2部は全試合トーナメント方式とし、3位決定戦を実施しない。

## 4. 1部のルール

- ① 1回戦から準決勝までは、3セットマッチとし、2セット先取したチームを勝ちとする。また、1セット15点のラリーポイント制とする。なお、デュースはなしで、15点を先取したチームを勝者とする。
- ② 決勝戦・3位決定戦は3セットマッチとし、2セット先取したチームを勝ちとする。第1、第2セットは25点先取でデュースなし。第3セットは15点を終了とする。ただし、14対14の同点となった場合、先に17点に達したチームを勝者とする。
- ③ 第3セットのコート交代は、いずれかのチームが8点先取したときに行う。
- ④ それぞれのチームには、1セットにつき最大2回のタイムアウト(1回30秒)が認められる。
- ⑤ フリーポジション制はなし。
- ⑥ 試合は、原則スケジュールどおりとする。前の試合が延びた場合は、追い込み方式とする。(前の試合終了後、10分後にプロトコール)

## 5. 2部のルール

- ① 全試合3セットマッチとし、2セットを先取したチームを勝ちとする。
- ② 1セット15点のラリーポイント制とする。デュースはなし。
- ③ 第3セットは、リードしているチームが8点に達したときにコートを交代する。

- ④ それぞれのチームには、1セットにつき最大2回のタイムアウト（1回30秒）が認められる。
- ⑤ フリーポジション制はなし。
- ⑥ 試合は、原則スケジュールどおりとする。前の試合が延びた場合は、追い込み方式とする。（前の試合終了後、10分後にプロトコール）

#### 6. 服装

- ① 胸部と背部の中央にナンバーが入っているユニホームを着用すること。
- ② チームキャプテンは、胸のナンバーの下にマーク（横線8×2cm）を付けること。
- ③ リベロ・プレーヤーはチームの他の競技者と対照的な色のユニフォームを着用しなければならない。

#### 7. 監督・コーチ・マネージャー

- ① 監督・コーチ・マネージャーはそれぞれ左胸にワッペンを付けなければならない。
- ② 監督制限ラインを設けない。

#### 8. 組み合わせ

- ① 1部：前大会の優勝・準優勝・3位がシード枠で出場とする。残り5枠は、代表者会議にて参加を希望するチームによる抽選の上で決定とする。
- ② 2部：代表者会議にて抽選の上で決定する。

#### 9. 招集

- ① 各チームは、試合開始時刻の15分前に所定の場所で待機すること。
- ② ステータリング・ライン・アップ・シートは、各セットが始まる前に記入し、副審に提出すること。

#### 10. 開会式・閉会式・監督会議

- ① 開会式は、第1試合開始前に行う。
- ② 表彰式は、競技終了後に閉会式を兼ねて競技会場で行う。
- ③ 監督会議は、大会当日に行う。また、監督会議において申し合わせ事項を設けることができる。なお、時間及び場所は別途連絡する。

#### 11. その他

- ① アリーナ内へは、選手、監督、コーチ、マネージャー、大会役員及び主催者が許可した者以外は入場することはできない。
- ② 各練習球は、各チームで用意すること。
- ③ ゴミは必ず持ち帰ること。